

経営者への活きた言葉

古典には人と成るための教えが説かれている 伊與田 覺(論語普及会学監)

1. 成人という言葉には、人と成る、即すなわち、立派な人物に成るという意味があります。立派な人物に成るには相応の努力が必要ですが、努力の方向が間違っていれば、その目的を達することはできません。毫ごうという字は髪の毛、ほんの毫わずかという意味を含んでいます。始めのところで毫かでも方向を誤っていれば、先に行くほど目的から離れていく。始めの毫かな違いが先に行くとき千里の隔たりを持つてくるのです。
2. ゆえに、学問をすることは非常に大切なことではありますが、始めに正しい学問を目指さなければなりません。何をもちて正しい学問のバロメーターとするかは難しいところですが、間違いないのは、何千年もの風雪に耐え読み継がれてきた古典を学ぶことです。古典は、時を経ても、また日本でも他の国でも、変わることなく通用する普遍的な天のルールを発見し、体験した古人の教えを記したものです。
3. その古人の代表が釈迦であり孔子でありキリストであり、それぞれに表現は異なっても、説いていることの本質は同じです。人間を含め、万物は天の働きによってこの世に生を受けています。そして一人ひとりが固有の使命を持った尊い存在です。これを「性」といいます。この性を十分に発揮するためのルールがあります。そのルールを「道」といいます。この道をたどれば必ず目的に到達することができるので説き示した道標、これを「教え」といいます。古典には、人と成るための正しい教えが説かれているのです。

(参考:「致知」2013年2月号)

経営者のための理念・哲学

社会貢献額大きく増加

1. CSR(企業の社会的責任)に積極的に取り組む企業の社会貢献支出額がこの1年で大きく増加した。2011年度の社会貢献支出額は、有効回答654社の合計額は2098億円だった。前年2010年は有効回答640社、合計1744億円。ほぼ同じ社数にもかかわらず、1年間で支出額は354億円増加した。
2. 個別企業で154億円と社会貢献支出額がもっとも大きかったのはヤマトホールディングス(HD)。2位はほぼ同額の144億円のトヨタ自動車。3位69億円のNTTドコモ、4位56億円の麒麟ホールディングス。トヨタは、社員ボランティアの派遣はもちろん、地元の人材育成のため、宮城県で企業内訓練校を2013年4月に開校する。

(参考:「週刊東洋経済」:2012年11月24日号)